

かずさ DNA 研究所 シリーズ

10/17
土

13:30~15:00

未来のイチゴはどう作る？
ゲノム育種入門

講師：磯部 祥子

10/31
土

14:30~16:00

ゲノム研究、
AIで何が変わるのか

講師：朴 聖俊

11/1
日

13:30~15:00

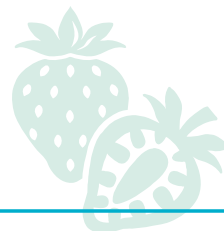
コムギや作物はどうやって今の
姿になり、どう変わっていくのか

講師：加星 光子



10/17(土)
13:30~15:00

未来のイチゴはどう作る?ゲノム育種入門

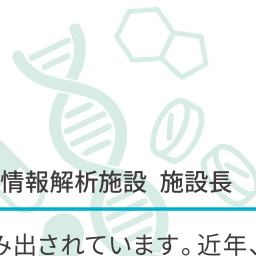


講師：磯部 祥子（いそべ さちこ）
東京大学大学院 農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 園芸学研究室 教授

日本では多くのイチゴ品種が開発されていますが、イチゴはどのようにして新品種が生み出されるのでしょうか。本講座では、DNAやゲノム解析を活用した最先端の「ゲノム育種」をわかりやすく紹介します。イチゴの品種改良の歴史やさまざまな特徴を科学的に読み解きながら、気候変動にも対応する未来のイチゴづくりについて解説します。身近な果物を通して、生命科学と農業の最前線を楽しみながら学べる講座です。

10/31(土)
14:30~16:00

ゲノム研究、AIで何が変わるのか

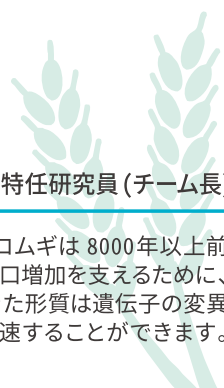


講師：朴 聖俊（ぱく そんじゅん）
公益財団法人かずさDNA研究所 先端研究開発部 AIゲノム情報学研究室 室長/ゲノム情報解析施設 施設長

ヒトゲノム解読の完了から20年以上が経ち、生命科学では膨大なゲノムデータが生み出されています。近年、AIはそのデータから新たな知見を発見する「共同研究者」として注目され、研究の進め方そのものを変えています。本講座では、AIとゲノム研究の最前線を紹介し、生命科学の未来についてわかりやすく解説します。さらに、医療や創薬への応用の可能性についても触れます。

11/1(日)
13:30~15:00

コムギや作物はどうやって 今の姿になり、どう変わっていくのか



講師：加星 光子（かほし みつこ）
公益財団法人かずさDNA研究所 先端研究開発部 シーズ開拓研究室 植物ゲノム編集チーム 特任研究員(チーム長)

毎日、食べている様々な作物は人間の長い歴史の中で用途に適したものが選ばれてきました。コムギは8000年以上前に誕生して世界中に広がり、各地でその土地に合ったものが選ばれ姿を変えてきました。また、人口増加を支えるために、化学肥料によってたくさん収穫できる品種が開発されました。ゲノム解読により、人間が選んできた形質は遺伝子の変異で生じたことが分かってきています。ゲノム編集はこの変異を引き起こすことで、品種改良を加速することができます。これからの社会にどんな作物が必要か一緒に考えてみませんか。

申込フォーム

2次元コードまたは下記URLからアクセスし、講座詳細ページから申込フォームへお進みください。
<https://www.kagakukanq.com/otonagatanoshimu>

※フォーム送信後、受付完了のメールがGoogleから自動配信されます。参加確定メールではありませんのでご注意ください。



往復はがき

※往復はがき 1枚につき1講座1名のみご応募ください。

往信面裏側に応募講座名・申込者氏名・住所・電話番号をご記入ください。

〒260-0013 千葉市中央区中央4-5-1 きぼ一層7階 千葉市科学館「大人が楽しむ科学教室」係

※応募多数の場合は抽選となります。申込フォームでご応募の方は締切後に当選者のみメールでお知らせします。往復はがきでご応募の方は返信はがきをご確認ください。

※同一講座に複数回お申込みされても1回の申込として扱います。(申込フォーム・はがき共通)

※講座開始後のご入場や途中退場はできません。時間に余裕を持ってお越しください。

※当日残席がある場合は、開始15分前より会場にて受付を行います(先着順)。

会場 10階 探究実験室

定員 各回 30名

対象 高校生以上(テーマに関心のある小中学生の参加可)

料金

要常設展示入館料(下記参照)

申込期間

10月講座… 8月20日(木)~9月10日(木) 必着

11月講座… 9月20日(日)~10月13日(火) 必着

常設展示入館料

大人600円/高校生300円/小・中学生100円

以下の方はチケット購入時に確認できるものをご本人がご提示で無料

- ・千葉市内在住の65歳以上の方
- ・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名まで
- ・「ふれあいパスポート」をお持ちの市内在住・在学の小・中学生(土曜日のみ)